

# 災害リハビリテーション研修

近い将来の発生が懸念されている南海トラフ地震、また地震以外にも異常気象による豪雨災害等、私たちの生活は常に危険と隣り合わせです。北播磨圏域は大きな災害に見舞われたことが少ない土地柄ですが、そんな地域に住む私たちだからこそ、県内発災時には迅速に動ける体制づくりを平時から学び、備えておく必要があるとも言えます。今回は、大規模災害リハビリテーション支援チーム(JRAT)に所属する兵庫JRATと共に、北播磨圏域内で初の災害リハビリテーション研修を企画いたしました。避難所運営ゲーム(避難所HUG)などの実践も交えて、災害リハビリテーションについて皆さんと学んでいきたいと思います。

## 日 時

2023年2月12日(日)

参加費無料

【午前の部】 9:30～12:10…座学中心

【午後の部】 13:00～15:40…実践中心

※Web参加の場合、午後の部〈避難所HUG〉は、現地会場の様子を配信する形になります(午前の部のみ参加可能)。



## 開催方法

ハイブリッド開催

【現地会場】 小野市うるおい交流館エクラ・市民交流ホール

【Web方法】 ZOOM

## 対 象

兵庫県内のリハビリテーション専門職、介護支援専門員、歯科衛生士等  
その他、医療専門職で災害リハビリテーションに関心のある方  
※特に北播磨地域に勤務されている方は是非ご参加ください!!

## 定 員

【現地会場】 40名 【Web参加】 90名

※現地応募者多数の場合は、北播磨圏域の申し込みを優先させていただきます。  
ご了承ください。

## 申込み 方法

下記申し込みフォーム、またはQRコードからお申込みください

<https://forms.gle/qENmD6KS1UbGkoVp8>



申込み締め切り:2023年1月31日(火)まで

※応募者多数の場合は、2023年2月4日(土)までにご連絡をさせていただきます。

また、研修の詳細につきましては、お申込み時にご入力いただいたメールアドレス宛に  
2023年2月8日(水)にご連絡します。

※その他、研修のついてご不明な点がございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。

【お問い合わせ】 北播磨圏域リハビリテーション支援センター事務局

(医療法人社団栄宏会 土井リハビリテーション病院内)

担当: 奥野・藤本

✉ hokubanriha@yahoo.co.jp

☎ 070-4220-5114 (奥野)

# タイムスケジュール

## 【午前の部】

- 9:30～ 受付開始 (ZOOM入室)  
10:00～ 開会挨拶
- 10:05～ 災害リハビリテーション概論  
講師: 勝谷 将史 先生  
(西宮協立リハビリテーション病院 医師)  
11:05～ 休憩
- 11:10～ CSCA TTTとクロノロジーについて (実習含む)  
講師: 高本 浩路 先生  
(神戸赤十字病院 理学療法士)  
12:10 終了

※昼休み (昼食は各自でご準備ください)

## 【午後の部】

- 13:00～ 避難所HUGのグループワーク ※1  
14:30～ 休憩  
14:35～ 振り返り・意見交換  
15:35～ 閉会挨拶  
15:40 終了

### ※1 避難所HUGとは

(Hinanzyo; 避難所)、(Unei; 運営)、(Game; ゲーム)

避難所HUGは、避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプローチとして静岡県で開発されました。避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。



R4 年度兵庫県・播磨広域合防災訓練より

JRAT (大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会) とは?



東日本大震災をきっかけに発足しました。JRATは、関東・東北豪雨災害、熊本地震災害をはじめとして、災害のフェーズに合わせたリハビリテーション支援を実施しています。

災害のフェーズに合わせたリハビリテーション支援  
(災害に関連した身体機能、生活能力の低下予防)



## 【会場案内】

・小野市うるおい交流館エクラ  
(兵庫県小野市中島町72番地)

〈お車でお越しの方〉

山陽自動車道「三木小野I.C」より車で10分

〈電車でお越しの方〉

らんらんバスでJR市場駅より約14分

神鉄小野駅より約7分



<http://www.eclat-hall.com/>

## 【受講上のお願い】

- ・新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催方法の変更や中止する場合がございます。予めご了承ください。
- ・37.5度以上の発熱、咳やのどの痛み等の症状により体調が優れない時には、受講方法を変更するなど、感染対策にご協力をお願いします。また、対面で研修に参加される方におかれましては、マスクの着用、手指消毒、咳エチケットにご協力をお願いします。